

平成28年第2回白石町議会定例会会議録

会議月日 平成28年3月17日（第14日目）
場 所 白石町役場議場
開 会 午前9時30分

1. 出席議員は次のとおりである。

1番	川崎一平	10番	秀島和善
2番	前田弘次郎	11番	井崎好信
3番	溝口誠	12番	大串弘昭
4番	大串武次	13番	内野さよ子
5番	吉岡英允	14番	西山清則
6番	片渕彰	15番	岩永英毅
7番	草場祥則	16番	溝上良夫
8番	片渕栄二郎	17番	久原房義
9番	久原久男	18番	白武悟

2. 欠席議員は次のとおりである。

なし

3. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者は次のとおりである。

町長	田島健一	副町長	百武和義
教育長	北村喜久次	総務課長	本山隆也
企画財政課長	片渕克也	税務課長	吉原拓海
住民課長	渕上隆文	保健福祉課長	井崎直樹
長寿社会課長	片渕敏久	生活環境課長	門田藤信
水道課長	山口弘法	下水道課長	堤正久
産業課課長補佐	西山里美	6次産業専門監	矢川又弘
農村整備課長	大串靖弘	建設課長	荒木安雄
会計管理者	小池武敏	学校教育課長	小川豊年
生涯学習課長	松尾裕哉	農業委員会事務局長	一ノ瀬美佐子

4. 議会事務のため出席した事務局職員は次のとおりである。

議会事務局長	吉岡正博
議事係長	久原雅紀
議事係書記	香月良郎

5. 会議録署名議員の指名 会議録署名議員に次の2人を指名した。

8番	片渕栄二郎	9番	久原久男
----	-------	----	------

6. 本日の議事日程は次のとおりである。

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 議案第29号 平成28年度白石町一般会計予算 (討論・採決)

日程第3 発議第1号 白石町議会委員会条例の一部を改正する条例について

日程第4 議員の派遣

日程第5 常任委員会の閉会中における所管事務調査

9時30分 開議

○白武 悟議長

おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

日程第1

○白武 悟議長

日程第1、会議録署名議員の指名をします。

会議規則第119条の規定により、本日の会議録署名議員として、片渕栄二郎議員、久原久男議員の兩名を指名します。

日程第2

○白武 悟議長

日程第2、議案第29号「平成28年度白石町一般会計予算」を議題とします。

本案は、質疑が終了していますので、討論に入ります。

討論ありませんか。

○秀島和善議員

議案第29号「平成28年度白石町一般会計予算」に対して反対の立場で討論をさせていただきます。

本町の農家や商売をする町民の方、また高齢者や若い子育て真っ最中の若者もまだまだ尾を引くどん底の日本経済から脱し切れず、毎日医療や雇用、生活、子育て、さらに農業運営などに大きな不安を抱えて生活しています。このような実態にあるからこそ、暮らしと福祉と産業の守り手としての行政の仕事は全力を挙げて一人の町民も路頭に迷わさないという決意と予算で臨むべきです。以下、8点の予算にはどうしても賛成しかねますので、田島町長におかれては町民の暮らしを命がけで守るそういう責任から予算の組み替えを要望するものです。

まず第1に、高い国保税を引き下げるために国民健康保険特別会計に思い切った繰り入れを行い、1世帯1万円の年間引き下げを実行すべきです。

第2に、後期高齢者医療制度への負担金は町民の願いと逆行しています。財界が喜

ぶような医療制度ではなく、真に町民のためになる医療であり、老後が安心できる医療制度が必要です。一日も早く制度を廃止して、もとの老人医療制度へ戻すことが必要です。

第3に、障害者自立支援法関連予算について反対であります。新しい体系に移行すると言っていますが、法律上の応益負担や1割補助については廃止をしていくことが必要です。

第4に、同和事業や同和教育などを特別視することにつながる予算は廃止すべきです。

第5に、非常に高い水道料金を引き下げのために水道会計特別会計に繰り入れを増額するべきです。

第6に、新エネルギー計画の具体化のためにも私は太陽光発電システムの導入の促進のために補助金も今後は必要であると考えます。

第7に、子供の医療費の無料化を高校卒業するまで拡充することです。700万円の予算で実現することができます。

最後に、第8として、住宅リフォーム制度の復活を希望するものです。生きる権利は町民にあり、守る義務は国と県と町にあるのです。現在、政府は年金引き下げや支給年齢を68歳以上にするという考え、その上、消費税を8%から10%へ引き上げる計画も持っています。国が町民の命と暮らしを守らないのであれば、最後のとりでとしての白石町が体を張って町民の暮らしと命と福祉を守るべきではありませんか。議員各位の御理解と御賛同をお願いし、反対討論とさせていただきます。

○白武 悟議長

ほかに討論ありませんか。

○片渕栄二郎議員

私は議案第29号に対し賛成の立場で討論いたします。

白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定は、多くの町民に参加をいただき、開催された白石の未来を語ろう会でのアイデアをもとにまち・ひと・しごと創生会議での御意見及び町議会での審議、結果を受けて策定されたもので、第2次白石町総合計画とあわせて重要視されているようです。各事業は平成31年度までの5年間で計画的に検証、改善を行いながら進めていくとのこと、防災施設整備では緊急放送端末機の設置等による災害時の確実な情報伝達ができ、道の駅整備事業では31年春開通予定の有明海沿岸道路の福富インターチェンジ近くに建設予定地を選定され、基本設計、実施設計や用地取得等に着手されるとのことです。白石農業塾では研修期間を半年間延長し、就農と定住に向けた支援を継続し、移住や定住対策の担当として地域おこし協力隊員をもう一人増員、募集することのこと、学童保育を午後7時まで延長し、コミュニティ・スクール事業では町内全小・中学校で学校運営協議会を設置し、子供たちを地域ぐるみで育て、開かれた学校づくりを目指し、6次産業の推進や新規就農者、集落営農から法人化への移行、機械設備導入等への支援、女性や高齢者の活躍の場や医療、健康づくり、結婚対策やふるさと寄附金などにも引き続き推進し、限られた財

源の中で必要な事業への積極的な推進を図る一方、事務事業の見直しや事業間の優先順位を選択を行い、中・長期的な展望を見据えた予算編成となっている。

以上のようなことから、議員各位の御賛同をいただくようお願いし、平成28年度白石町一般会計に賛成討論といたします。

○白武 悟議長

ほかに討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これで討論を終わります。

これより議案第29号「平成28年度白石町一般会計予算」について採決をします。

本案に賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

起立多数です。よって、議案第29号は原案のとおり可決されました。

日程第3

○白武 悟議長

日程第3、発議第1号「白石町議会委員会条例の一部を改正する条例について」を議題とします。

趣旨説明を求めます。

○岩永英毅議員

発議第1号「白石町議会委員会条例の一部を改正する条例について」御提案申し上げます。

白石町議会委員会条例の一部を別紙、お手元にありますとおり改正したいので、地方自治法第112条及び会議規則第13条第1項の規定により提出いたします。

理由としましては、白石町課設置条例の一部が改正されることに伴い、白石町議会委員会条例の一部を改正する必要があるためでございます。

以上です。

○白武 悟議長

お諮りします。

発議第1号については、条例の一部改正の趣旨、内容も判明しており、議員全員の同意も得ております。

この際、質疑、討論を省略することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。よって、質疑、討論を省略することに決定しました。

これより発議第1号「白石町議会委員会条例の一部を改正する条例について」採決をします。

お諮りします。

発議第1号については原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。よって、発議第1号は原案のとおり可決されました。

日程第4

○白武 悟議長

日程第4、議員の派遣を議題とします。

お手元に平成28年度の議員の派遣計画を配付しております。

お諮りします。

会議規則第121条の規定により、この計画表に基づき議員の派遣をしたいと存じます。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。よって、議員の派遣計画に基づき議員を派遣することに決定しました。

日程第5

○白武 悟議長

日程第5、常任委員会の閉会中における所管事務調査を議題とします。

会議規則第72条の規定により、お手元に配付しておるとおり、各常任委員長から閉会中の継続調査について申し出があっております。本件について各常任委員長から報告を願います。

○久原房義総務常任委員長

総務常任委員会の閉会中の継続調査の申し出をいたします。

事件といたしましては、今議会に提案されました防災情報伝達システムの整備についてでございます。総務常任委員会といたしましても詳細にわたっての調査を実施をいたしたいというふうに考えております。

2番目には、行財政改革大綱、行財政改革プランの見直しの時期に参っておりますので、これについても詳細にわたって調査をいたしたいというふうに考えております。

なお、期間につきましては、次期議会の定例会開会の前日まででございますが、予定としましては4月中旬ぐらいを予定をいたしております。

以上でございます。よろしくお願いたします。

○内野さよ子文教厚生常任委員長

失礼します。

文教厚生常任委員会の閉会中の継続調査について、本委員会は所管事務のうち下記の事件について申し出たいと思います。

事件1、障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況についてということで計画をしております。障がい者の皆様が安心して生活のできる状況についてということで、施設訪問なども踏まえて考えてみたいと思っております。期間として次期議会定例会開会の前日までということで、平成28年4月中旬ぐらいを予定しております。

よろしくお願いたします。

○大串弘昭産業建設常任委員長

それでは、産業建設常任委員会のほうから閉会中の継続調査申し入れを行います。

まず1番に、事件として、所管する課及び委員会の新年度の主要事業調査を上げておりますが、今日、国内においてはT P Pの問題、町内にあっては農業法人化の問題を初め6次産業化、道の駅の構想など、農業町政の大転換を迎えております。他方、各課の主要事業では町民の生活に密接した重要事業が山積をいたしております。私たちもこれらの事業を十分に認識をして町民の負託に応える責務があると思っております。このことから、各課の所管事務調査をとり行いますので、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。期間といたしましては、次期議会定例会開会の前日まで、一応予定といたしましては平成28年4月中旬ぐらいと考えております。

以上、よろしくお願いたします。

○白武 悟議長

お諮りします。

各委員長からの申し出を閉会中における所管事務調査とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。よって、各委員長からの申し出を閉会中における所管事務調査とすることに決定しました。

以上で本定例会に付された案件は全て終了しました。

会議を閉じます前に町長より挨拶があります。

○田島健一町長

おはようございます。

平成28年3月定例議会の閉会に当たりまして一言御挨拶を申し上げます。

議員の皆さん方に今回提案いたしました議案は、条例案件等18件、予算案件が12件と合計の30件につきまして十分に御審議をいただきまして原案どおり可決いただきましたこと、まずもって厚くお礼を申し上げます。特に可決いただきました平成27年度一般会計の補正予算や平成28年度一般会計予算につきましては、昨年策定いたしました第2次白石町総合計画の具現化の推進、さらに白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略の実現ということで積極的に取り組みをしていくことにいたしております。私にとりまして町政のかじ取りをさせていただいての最終年度になるわけでございます、これらの取り組みに万全を尽くして一部組織の変更もお願いをしたところでございます。今議会におきまして数多くの一般質問をいただき、また議案審議の中においてもいろいろな御意見を伺いました。いただきました御意見などを糧に職員と一丸となって4年目をスタートさせ、私が公約として掲げております町民の皆様が笑顔で元気に暮らせる豊かなまちづくりに向け、これが実現いたしますよう頑張っていく所存でございますので、今後とも御指導、御協力を賜りますようお願いを申し上げます。

以上をもちまして平成28年3月定例議会閉会に当たりまして私からのお礼の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○白武 悟議長

これをもちまして平成28年第2回白石町議会3月定例会を閉会します。

9時49分 閉会

上記、会議の経過を記載し、その相違ないことを証するため、地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

平成28年3月17日

白石町議会議長 白 武 悟

署 名 議 員 片 渕 栄二郎

署 名 議 員 久 原 久 男

事 務 局 長 吉 岡 正 博